

やいちのこ



未来に生きる児童の育成

学校教育目標

8月号
文責：大竹

みなさん、こんにちは。谷村第一小学校校長の大竹です。長かった夏休みも終わり、いよいよ二学期が始まりました。夏休み中はいかがお過ごしでしたか？新型コロナウイルスの感染者が爆発的に増えてしまったので、家で子供たちと様々なことを語り合ったり、取組をしたりして過ごしたのでしょうか。それとも、行動制限が特に出されていなかったことで、感染対策をしつかりしながら、様々な体験をすることができたでしょうか。いずれにしても子供たちと楽しく過ごした夏休みになったのではないかと思います。

二学期は一年の中でも最も長く、様々な行事がある学期です。そして、子供たちが最も成長する学期でもあります。その二学期をどのように過ごすのかによって子供たちの成長が大きく変わってきます。ですから、私たち教師もこの二学期を充実させるために、様々なことを考えています。各先生方は、夏休みに学校に出勤し、二学期の取組をじっくりと考えていました。かくいう私も、校長室でパソコンに向かい、様々な資料づくりを行ってました。そんな中で一つだけ気になったことがあります。それが、この文章の表題になっている「今、なすべきこと、やめること」なのです。

コロナ禍の中、以前は行動制限が出てしまい、学校の活動も多くの活動ができなくなっていました。しかし、今は、行動制限が出ていません。ですから行事等をやるのかやらないのかについては、

「今、なすべきこと、やめること」

各地域や各学校の判断に任せられています。だからこそ私たち学校では、「なすべきこと、やめるべきこと」ということをしっかりと考え、判断していくことが重要になってきます。

コロナ禍前まで行ってきた学校での活動の中に、必要のないものなどありません。その時、その時に、必要だと考え、行ってきたことなのです。しかし、感染爆発を防がなければいけない今、やはりやめるべきことというものもあります。特に、マスクを外して、密になる空間で行うような活動については、やめるべき活動と言えます。

さて、二学期の本校の活動を見たとき、「やるべき」か、「やめるべき」か、判断に迷う活動がたくさんあります。運動会から始まり、文化的な活動も多々あります。それぞれが意義深い活動なので、できる限り実施したいと思っています。もちろん、それらを実施する際には、感染防止対策をしつかりと講じて、危険のないようにしていきたいと思っています。また、それらの活動の形式を変えたり、一部を行わなかったりしながら、規模を縮小しての活動にして実施したいと思っています。これらについてはその都度、学校だよりや学年だより、学級だより等で詳しくお知らせしていきます。

これからは、「ウィズコロナ」の時代だとも言われています。だからこそ、今、私たちはじっくりと考え、判断していきたいと思います。



| 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|---|
| 1 | 木 | 5年新聞講座 |
| 3 | 土 | ふるさと時代祭り（宵祭り） |
| 4 | 日 | ふるさと時代祭り |
| 5 | 月 | 運動会特別日程開始 きずなの日 運動会プログラム配布 |
| 6 | 火 | SC来校日 2年遠足下見 |
| 7 | 水 | 運動会係活動（主に6年生） |
| 12 | 月 | 運動会会場準備（放送設備等） |
| 13 | 火 | 運動会テント張り |
| 14 | 水 | 運動会係活動（主に6年生） |
| 16 | 金 | 運動会前日準備 ※1～5年は5時間授業 |
| 17 | 土 | R4 谷村第一小学校秋季大運動会 雨天順延 ※午前中開催（昼食なし） 保護者2名まで観覧可能。（前半後半で入れ替えあり） |



主な行事予定



| 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|-------------------------|
| 18 | 日 | 運動会予備日① |
| 19 | 月 | 敬老の日 運動会予備日② |
| 20 | 火 | 運動会による繰り替え休業日 |
| 21 | 水 | 秋の交通安全旬間開始 |
| 23 | 金 | 秋分の日 |
| 26 | 月 | 委員会活動 |
| 27 | 火 | 合唱外部指導者来校（4年） |
| 28 | 水 | 校内支援委員会 |
| 29 | 木 | 南都留教育協議会秋季研究会 ※短縮5校時 |

谷一小的新たな日常～SCENE 016～ いよいよ始まった2学期～



ズームでの始業式



5年生の始業式での発表



集団下校・通学路点検



夏休み中の子供たちの作品

谷一小的の学力について

新聞紙上でもご存じの通り、4月に実施された全国学力学習状況調査の結果が本校にも届きました。結果を見てみると、県平均や全国平均とそれほど大きく引き離されていないということが確認できたので安心してるところです。

また、本校では2年生から6年生までを対象に市販の学力テストを実施しました。こちらについても既に学校には結果が届いています。結果としては、十分満足いく結果とは言えませんが、ある程度の結果を残すことができましたと感じています。

さて、両方の学力テストの結果を先生方と分析し、2学期の子供たちの学習活動や集団づくりについて話し合いを行いました。その結果、以下の事を取り組んでいこうということ決定しました。

- ①読書活動の充実
- ②家庭学習の充実
- ③集団づくりの充実（QUの実施）
- ④授業改善

以上4点について確認したのですが、その中でこの学校だよりで取り上げたいのは、②の「家庭学習の充実」についてです。

子供たちは、家庭に帰ってからどのように学習に取り組んでいますか？宿題が終わったら、机に向か

うことはせずに、ゲームをやったり、テレビを見たりして過ごしていますか？それとも、宿題が終わったら自主勉強にも取り組んでいるのでしょうか？今回の子供たちの学力テストの結果を見たときに、必要だと思われることがある程度、明らかになってきました。それは、「思考する力」に落ち込みが見られるということです。この「思考する力」を身に付けるには、「自主勉強」に取り組むことが重要だと言われています。

もちろん、この力を身に付けさせるためには、学校での授業の充実は欠かせないことです。これについては、学校でも積極的に行っていきたいと思っています。しかし、それだけでは足りません。家庭での学習が必要になります。ぜひ「自主学习」にも取り組ませて欲しいと思います。

「自主学习」と言っても、どのように取り組めばいいのかわからないという面もあるかと思いますが、それについては、各担任から様々な働きかけがあるかと思っています。その指導を受け、各家庭での取組をお願いしたいと思います。

子供たちはこれから予測できないような世の中を生きて行かなくてはなりません。そのためには学力を高めておくことが大切になります。ぜひ各家庭での働きかけをお願いします。